

令和4年5月27日、日南町総合文化センターさつきホールにて第59回通常総代会を開催しました。新型コロナ感染症対策を講じ、総代の皆様にご出席いただきました。来賓に日南町副町長 丸山悟様、鳥取県西部総合事務所 日野振興センター所長 栃本義博様、鳥取県森林組合連合会代表理事会長 嶋沢和幸様にご臨席いただきました。

議長に日野上地区の青葉誠也様を選任し、総代数201名中、実出席総代者54名、委任状提出者11名、書面議決者57名の計122名の総代により審議され、第1号議案から第7号議案及び付帯決議が原案どおり承認可決されました。

TRE JULIAN TO A STATE OF THE PARTY OF THE PA

日南町 森林組合 広報誌

第59回通常総代会開催報告	P2
令和4年度 損益計画・事業計画	PΔ
理事会開催報告	PΔ
皆伐、再造林、間伐の相談は	P5
森林管理について/求人募集	P6

活動報告 P7 日南町森林組合組織図/新入職員 紹介 P9 出資配当/組合員名義変更などに ついて/定休日変更 P10

第59回通常総代会開催報告

提出議案

第1号議案	令和3年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、付属明細書の承							
	認について							
第2号議案	令和4年度事業計画設定について							
第3号議案	役員報酬額の決定について							
第4号議案	一組合員に対する貸付金限度額の決定について							
第5号議案	借入金の最高限度額について							
第6号議案	余裕金の預け入れ先の決定について							
第7号議案	定款の一部変更について							
	決議事項中、権利、義務に関しない軽微な事項の修正並びに違算・誤字の訂正及び法令そ							
付帯決議	の他行政庁の処分、又はこれに基づく指示による場合は必要な字句の修正をなす事を理事							
	会に一任する							

令和3年度 事業報告

指導部門

- ■皆伐再造林に必要な苗木生産事業を開始しま した。
- ■ホームページ、フェイスブックによる情報の 発信を行いました。

販売部門

- ■木材の安定供給のため、木材の確保に努めました。
- ■立木の買取を行い皆伐を推進しました。
- ■日南町木材生産事業協同組合との連携により、 木材生産体制の充実・強化を図り、木材生産 量の増加と安全な施業体制づくりに努めました。

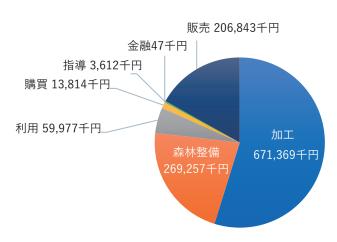
森林整備部門

- ■ドローンを利用した測量、現地状況の確認等 を行い事業の効率改善に努めました。
- ■各種造林補助事業を活用し、新植・保育・除間伐等の施業を進めました。
- ■森林作業道の研修を行い、道路網の開設に努めました。
- ■林業機械、資材・器具、苗木等の販売を行い ました。



ドローン操縦 ドローン撮影画像

令和3年度 事業実績 事業別収益(12億2492万円)



■加工 ■森林整備 ■利用 ■購買 ■金融 ■指導 ■販売

令和3年度 損益計算書 単位: 千円(千円未満切捨て)

			科		目			金	額
					事業	総収	益	1	1,224,922
事	業	総	利	益	事業	総費	用	2	1,043,392
					事業	総利	益	3=1-2	181,529
事		業		管	理		費	4	107,891
事		111	業		利		益	5=3-4	73,637
					事業:	外収	益	6	2,383
事	業	外	損	益	事業	外費	用	7	6,951
					事業	外損	益	8=6-7	△ 4,568
経		ri r	常		利		益	9=5+8	69,069
					特別	利	益	10	34,674
特	別		員	益	特別	損	失	11)	39,381
					特別	損	益	12=10-11	△ 4,707
税	引	前	놸	其	月純	利	益	13=9+12	64,362
法	人	税	及	ζ (が住	民	税	14)	20,150
当		期		剰	余		金	15=13-14	44,212
前	期	ž	操	越	剰	余	金	16)	15,718
再	造	林	積	立	金 取	崩	額	17)	276
当	期	未	処	<u>L</u> 5	分 剰	余	金	18=15+16+17	60,207

令和3年度 貸借対照表

単位: 千円(千円未満切捨て)

				彩	1		目					金		額		
				流	動		資	産	1	合	計		82	9,388		
				有	形	固	定	資	産	合	計		27	0,007		
資	産		の	T	部	無	形	固	定	資	産	合	計		1	6,662
貝	圧	U)	טם	外	部		出	資	1	合	計		6	4,058		
				そ	の仕	也 (の[固定	資	産	計		1	4,872		
				固	定		資	産	í	合	計		36	5,602		
資			j	産			£	<u> </u>			計	1	,19	4,990		
負	債	の	部	流	動		負	債	1	合	計		57	6,768		
只	貝	U)	미	固	定		負	債	1	合	計		17	9,801		
負			1	債			É	, 1			計		75	6,570		
幺市	純資産の部		立口	組	合	員]	争 :	本	合	計		43	8,419		
市出			, <u>ப</u>)	純	道	争	Ē	······· 童	合		計		43	8,419		
負		債		•	資		4	Σ.	合		計	1	,19	4,990		

令和3年度 剰余金処分案

科目	小 計 合 計
当期未処分剰余金	60,207
剰 余 金 処 分 額	48,436
法 定 準 備 金	9,000
施 設 整 備 積 立 金	25,000
再 造 林 積 立 金	10,000
出 資 配 当 金	4,436
次 期 繰 越 剰 余 金	11,771

(小数点以下切捨て)

単位:千円(千円未満切捨て)

· ·	3 3× //// > 1 93	JH ~ /
森林経営計画の作成状況	17,776	ha
施行集約化実施面積	372	ha
搬出材積	49,535	m³
新植	33	ha
保育	242	ha
除間伐	52	ha
搬出間伐	372	ha
森林作業道	48,643	m
林道専用道	380	m

令和4年度 事業計画

総括

- ①環境の森づくり・循環の森づくりを進め、組合 員サービスの向上に努めます。
- ②組合員の為の森林組合である事を再認識し、役職員一丸となり計画的に組合運営を行います。
- ③新型コロナウイルス感染症の影響を注視しなが ら、行政及び関連企業と連携して、地域の森林・ 林業・木材産業の振興発展を目指します。

指導部門

- ①木質バイオマスを利用した再生可能エネルギー 発電設備、熱利用設備の導入に係る検討を行い 事業化を目指します。
- ②組合情報誌やホームページ等により情報提供に 努めます。

販売部門

- ①間伐を中心とした育てる林業に加え、皆伐再造 林の取り組みにより「伐る→使う→植える→育 てる」という循環型林業の推進を図ります。
- ②日南町木材生産事業協同組合との連携により、 木材生産体制の充実・強化を図り、木材生産量 の増加と安全な施業体制づくりに努めます。
- ③選木機の効率的な稼働により木材集積場の体制 を充実させ、木材の安定供給、販売網の拡充に 努めます。

森林整備部門

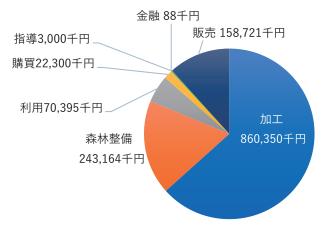
- ①森林経営計画を基に、デジタル森林データを活かして、施業地の集約化や立木買取を進め、木材生産システムの効率化に努めます。
- ②各種造林補助事業等を活用し、新植・保育・除 間伐等の森林整備施業を進めます。
- ③日南町、森林整備センター、米子市、境港市等 の森林整備施業を進めます。
- ④路網設計支援ソフトウェア等を活用し崩れにく く低コストな林業専用道の開設を行います。ま た研修により正しい施工を徹底し、自然災害に 強い森林作業道の開設に努めます。
- ⑤林業従事者の育成を図る為、林業アカデミーへ の支援と緑の雇用制度による研修を実施します。
- ⑥皆伐再造林に必要な要素でもある苗木の安定供 給を図るため、苗木生産事業を株式会社ウッド カンパニーニチナンと連携して行います。
- ⑦林業機械、資材・器具、地域に適した優良苗木 等の斡旋に努めます。



令和4年度 損益計画

									+12 + 111
				科			目		金額
					事業	総川	又益	1	1,358,018
事	業	総	利	益	事業	総引	費用	2	1,224,676
					事業	総和	刂益	3=1-2	133,342
事		業		管	理	1	費	4	122,972
事		1	業		利		益	5=3-4	10,370
					事業	外丩	又益	6	701
事	業	外	損	益	事業	外輩	費用	7	150
					事業	外担	員益	8=6-7	551
経		r,	常		利		益	9=5+8	10,921
税	引	前	当	其	期 純	利	益	10	10,921
法	人	税	. 及	7	び住	民	税	11)	2,600
当		期		剰	余	È	金	12=10-11	8,321
前	期	ń	僺	越	剰	余	金	13)	11,771
当	期	未	. 処	5	分 剰	余	金	17=15+16	20,092

令和 4 年度 事業計画 事業別収益(13億5801万円)



■加工 ■森林整備 ■利用 ■購買 ■金融 ■指導 ■販売

理事会開催報告

単位:千円

令和3年度 第6回理事会 (令和4年3月8日) 協議事項

- ・令和3年度1月期仮決算並びに期末見込みについて
- ・関連団体への役員派遣変更について
- ・固定資産の取得について
- ・利益相反契約について
- ・Jforest日南町森林組合ビジョン2030について
- ・就業規則、給与規程の改正について
- ・期末手当の支給について
- ・昇給について
- ・分収造林変更契約の締結について
- ・その他



令和4年度 第1回理事会 (令和4年5月10日) 協議事項

- ・日南町森林組合定款の一部改正について
- ・第59回通常総代会について
- ・監事監査の指摘事項等に対する回答について
- ・令和4年度各種手数料の設定について
- ・固定資産の取得について
- ・利益相反契約について
- ・その他

令和4年度 第2回理事会(令和4年5月27日) 協議事項

- ・役員報酬額の決定並びに役員報酬の支払方法について
- ・分収造林契約について
- ・職員夏期賞与支給について
- ・森林組合事務所新増改築について

お得な森林管理をおススメします

皆伐、再造林、間伐のご相談は森林組合へ

日南町内の人工林地での施業は、林齢45~65年生を対象にした間伐が中心となっています。しかし、木材の供給拡大と循環型の持続可能な森林経営の確立には、皆伐・再造林を積極的に推進していくことが求められています。森林組合では、皆伐、再造林、間伐などの施業について、手間のかからない、お得な森林管理の方法を提案しています。

立木を買い取って皆伐・再造林を行います

森林組合では、森林所有者が手間をかけずに、「森林経営計画」に基づいた確実な森林更新を行えるように、立木の買い取りを行っています。さらに、再造林と合わせた一貫作業を行えば、経費を抑えることができます。

計画前には実際に調査などを行って、見積りを提出したうえで、ご検討いただきます。

※見積りは、木材の販売単価が変動するのに加えて、伐採、搬出経費についても、木の生育、手入れの状況、搬出距離等の条件により販売金額、経費が異なってきます。

再造林には補助があるので費用負担はゼロ

日南町では、再造林支援策として以下の補助制度があるので、森林所有者に費用負担は発生しません。

- ■日南町民有林再造林新植経費補助金
 - 植栽(再造林)経費から造林補助金を差し引いた金額を助成
- ■日南町森林組合皆伐・再造林推進支援事業 育林(雪起・下刈)経費から造林補助金を差し引いた金額を支援
- ※支援には各々対象要件があります。
- ※5年以内に限ります。





間伐は施業集約すれば収益アップ

施業集約とは、複数の林地を面的にとりまとめて、一体かつ計画的に広範囲の森林整備を行う事です。 森林所有者の同意を得て集約化できれば、機械化が促進され、生産性が向上し、低コストでの施業が可 能になります。搬出間伐を行った際には、以下の補助金を受け取ることができます。

- ■間伐補助金
- ■間伐搬出補助金(持出補助金)





成長に伴って混んだ木の一部を抜き切りする事で健全な森林に育ちます。

森林管理に関する「困りごと」は森林組合へ

山林を相続して何年も経過しているので、所 有している山林がどこにあるのかわからない。

毎年、固定資産税は払っているが、森林経営 をどう行ったらよいのかわからない・・・・・。

などなど、所有する山林に関する困りごとは ありませんか?

森林は放置しているとどんどん荒廃しますが、 手をかければ数年で元気になります。放置する ことで生じる問題もあります。

所有する山林について困りごとがあれば、まずは日南町森林組合にご相談ください。解決策 をご提案します。

たとえば、こんな困りごと

- ・所有山林がどこにあるのかわからない
- ・山林の管理方法がわからない
- ・山林の相続方法がわからない など



放置することで生じる問題

- ・集約化など林業の効率を高めることができない
- ・防災、災害復旧を行う際に支障が生じる (崩落や山林火災など)
- ・山林の維持管理に支障をきたす(不法投棄など)

必要となる書類

・固定資産税明細書

(登記簿・公図)



来たれ! 森の仕事人 ~日南町森林組合の求人募集

詳細についてはハローワーク、ホームページをご覧ください。お気軽にお問合せください。



「」 技能員 正職員

木材伐出技能者

木材の伐倒、搬出作業

造林保育技能者

新植、枝打、下刈り、間伐作業等

勤務時間:8:00~17:00 (休憩120分)

休日:第2・4・5土、日祝他 盆、年末年始

「」 木材集積場技能員 正職員

木材の積み降ろし作業、選木業務、

請求業務(事務作業)

勤務地:日南町下石見(木材団地内)

勤務時間:8:30~17:00

休日:土日祝他 盆、年末年始

経合職 正職員

森林経営計画作成、測量等現場管理、

関係諸団体と連絡調整

勤務時間:8:30~17:00

休日:土日祝他 盆、年末年始

事務員 パート

一般事務 データ入力、書類整理など

勤務時間:8:30~17:00 (就業時間応相談)

休日:土日祝他 盆、年末年始

4.4 林業アカデミー 卒業式、入学式が行われる

令和4年3月17日、にちなん中国山地林業アカ デミーの令和3年度卒業式が行われました。卒業 した3期生13人中4人は町内に、うち1名は当森 林組合に就職しました(新入職員紹介9頁参照)。

4月4日には、同アカデミーの令和4年度入学 式が行われました。林業専修科12人、林業研修科 2人の計14人が新4期生として1年間、林業に必 要な資格を取得したり、演習林での実習などを通 じて必要な知識や技能を学んでいきます。

入学式終了後、開催されたオリエンテーション では、森林組合の概要等を説明しました。



4.22

令和4年度 安全衛生大会を開催

令和 4 年 4 月22日、令和 4 年度 安全衛生大会 を開催しました。

今回は、林業・木材製造業労働災害防止協会か ら講師を招いて「林業の労働災害防止のために現 場で班長さんにしてもらいたいこと | と題して講 演を行いました。また、「チェンソーのメンテナ ンストをテーマに日常点検の大切さを美津吉商事 ㈱様に解説いただきました。

ほかにも、「安全管理計画」の説明や「日南町 樹木育苗センター」の視察、「コンプライアンス 研修 | 「SDGsについて」研修し、大会最後に は今年度班長に任命された現場職員よる「安全宣 言 を行いました。

若手職員が増えたこともあり、より一層気持ち を引き締めて、安全作業に取り組みたいと決意を 新たにしました。

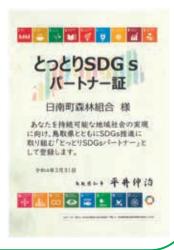


3.3¹ 「とっとりSDGsパートナー」 に

令和4年3月31日、当森林組合が「とっとりS DGsパートナー」に登録されました。この制度 は、鳥取県内のSDGSに取り組む個人や企業、 団体がパートナーとして登録し、その目標達成を 目指そうというものです。

当森林組合は、CO2吸収を増大させる再造林を 促進し、森林資源循環と雇用創出の場として持続 可能な森林管理を推し進めていきます。

※SDGsとは、平成 27年9月の国連サミ ットで採択された、 「誰一人取り残さな い持続可能でよりよ い社会の実現のため の17の国際目標」で す。



日野高校4人が森林組合を視察

令和4年5月13日、日野高校アグリライフ系列 4人が当森林組合を訪問しました。参加した4人 は、木村実次参事から森林組合の取組みについて レクチャーを受けたあと、阿毘縁地区に移動して 日南町樹木育苗センターを視察しました。

楽しみにしていたドローンの操縦体験は、あい にくの雨のため屋内で行うことになりましたが、 将来の林業について関心を持って耳を傾ける姿が 印象的でした。



日南町森林組合J-VERを ご購入いただきました

令和4年度も「日南町森林組合J-VER」購入に 係る売買締結を行いました。

ご購入いただき、ありがとうございました。

また、(有)前田石油店様、(有)大生建設様、(有) 近藤板金工作所様は5年連続購入いただきました ので、感謝状をお送りしました。

購入日	購入企業様名	購入量 (t-CO ₂)
2022/5/12	有限会社 前田石油店(日南町生山)	5
2022/6/17	長尾石油店 (日南町上石見)	5
2022/6/17	カルネコ株式会社(本社東京都)	100
2022/7/14	有限会社 大生建設(日南町霞)	20
2022/7/14	有限会社 近藤板金工作所(日南町笠木)	5
2022/7/14	株式会社マシン・メンテナンス(日野町下菅)	3

※J-VERとはJ-クレジットの前身です。省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。本制度は、国内クレジット制度とオフセット・クレジット(J-VER)制度が発展的に統合したもので、国によって運営されています。本制度により創出されたクレジットは、カーボン・オフセットなど、さまざまな用途に活用できます。売買することにより創出者に対し資金面で援助することができます。



4.28

林業アカデミーが森林組合を視察

令和4年4月28日、林業アカデミー4期生が当森林組合を訪問しました。当日は組合事務所内での森林組合の取組みなどの座学を行ったのち、造林保育作業班の作業現場を視察しました。

作業現場では、吉川善明班長が造林(雪起し)について説明したあと、林業アカデミーOG(1期生)の前田明日花さんが実際の雪起しを行い、作業のポイントなどを解説しました。





日南町美術館 つちやあゆみ 木のアート展開かれる

令和4年7月8日から8月21日まで、日南町美術館において「つちやあゆみ 木のアート展 歯車と音の遊園地」が開催されました。

木を素材に、歯車や仕掛けによる動き、音などが楽しめる作品を多数展示。子供から大人まで木の魅力を体感した展覧会となりました。

当森林組合は、木のアート展に木材提供等の協力を行い、7月8日のオープニングセレモニーには平田広志組合長が出席しました。





恒例の木材団地周辺の清掃活動を実施

令和4年7月15日、日南町木材生産事業協同組合と 合同で木材団地周辺道路の清掃活動を行いました。当 日は、約40名が参加し木材団地から霞方面と下石見方 面の二手に分かれて、木の皮やゴミ等を拾いながら歩 きました。木材団地関係者だけでなく、町民の皆さん が気持ちよく利用できるよう、今後も清掃活動に努め たいと思います。



日南町森林組合組織図 令和4年8月1日現在 総代会 森林管理相談員 秋末光司 監事会 理事会 代表理事組合長 平田広志 参事 木村実次 総務部 事業部 森林管理課 森林整備課 総務課 企画課 販売課 課長 課長 課長 課長 課長 木村実次(兼) 増田隆洋(兼) 增田隆洋 河田千鶴 矢田貝大志 係長 課長代理 技師 主事 木下正啓 大塚万里加 守家康太 <u>藤原孝志</u> 技師 主事 嘱託 藤原路佳 河上洋生 石川孝志 高柴三寿 作業班 大塚卓也 主事 毛利裕嗣 造林班 林産班 主事 班長 班長 池田伊織 青戸一也 吉川善明 技能者 技能者 技能者 嘱託 松本公則 太田満也 <u>見田勝彦</u> 福岡正純 技能者 技能者 嘱託 技能者 <u>山根隆男</u> 渡邊健治 末岡直人 槇原拓人 技能者 技能者 技能者 木山幸人 小竹俊彰 吉田岳史 前田明日花 技能者 技能者 技能者 吉畑 篤 矢田貝佳孝 渡辺柊人 技能者 宮口翔平

日南町森林組合新入職員紹介

木材伐出作業班



吉畑
篤

3月に林業アカデミーを卒業し、林産班でお世話になっています。先輩方に教えてもらいながら怪我の無いように仕事を覚えたいです。よろしくお願いします。

木材団地事務所



高柴 三寿

5月より木材団地の集 積場でお世話になること になりました。1日でも 早く仕事を覚えて組合員 のみなさんのお役に立て るように頑張ります。

出資配当について

令和4年7月12日付文書で、組合員の皆様に配当金を増資として申込みいただくようお願いし ております。

同封しております増資申込書と、出資額が1口500円になるまで森林組合でお預かりする旨の出 資端数承諾書に、それぞれ押印のうえ、返信用封筒にてご返送くださいますようお願いをいたし ます。

また、この出資配当金の受取をされたい方につきましては、次の手続きでお受取ください。

- ①森林組合へ事前にお受取の意向と受取日を連絡いただき、本組合の確認を得てください。
- ②お受取には本人確認ができるものをご持参ください。
- ③代理人がお受取に来られる場合は、委任状と代理人 の本人確認ができるものをご持参ください。
- ④支払いは、平日の午前9時から正午までです。

森林組合事務所で現金をお支払しますので、印鑑を 持参ください。

ご不明な点がございましたら、森林組合までご連絡 ください。



組合員名義変更などについて

亡くなられた組合員の方の名義の変更がまだの方は森林組合までご連絡いただきますようお願 いいたします。届出用紙をお送りいたします。

引越しをされてご住所が変更になられた方も森林組合までご連絡いただきますようお願いいた します。

定休日を変更●完全週休2日制を導入

令和4年4月1日より、働き方改革の一環として当 森林組合事務所の定休日を変更しました。

これまで事務所定休日は第2・4土曜日・日曜 ★ 営業時間:8:30~17:00 日・祝日となっていましたが、4月より完全週休2 日制を導入しました。

新定休日:土曜日・日曜日・祝日

編集後記

近年は、過去に例をみないような猛暑、熱波、豪雨な どの異常気象が頻発しています。とくに地球温暖化を食 い止めるための二酸化炭素排出量の削減は国際的に急務 といえます。当森林組合は「とっとりSDGsパートナ ー | として日南町を拠点に、二酸化炭素吸収を増大させ る持続可能な森林管理を推し進めていきます。

組合員数(令和4年7月31日現在) 1. 494名 正組合員数 准組合員数 8名

グリーンコミュニティー No.155

日南町森林組合 発 行 発 行 日 令和4年8月

発行責任者 平田 広志

富士印刷有限会社